

報 告 書

件 名 : 材 料 試 験

単粒度碎石 S-13(6号)

令和 7年 3月

株 式 会 社 大 江 砕 石

材 料 試 験

単粒度碎石 S-13(6号)

試 験 報 告 書

令和 7年 3月

有限会社 コーワプランニング



## § 1 . ま え が き

本報告書は、京都府福知山市大江町天田内地内に所在する“株式会社 大江砕石”で生産する骨材（6号砕石）の試験結果を報告するものである。

## § 2 . 試 験 概 要

工 事 名 称 :

工 事 場 所 :

試 験 期 間 : 令和 7年 2月21日～令和 7年 3月14日

生 産 地 : 京都府福知山市大江町天田内地内

生 産 会 社 : 株 式 会 社 大 江 砕 石  
TEL 0773-56-0086

生 産 材 料 : 単 粒 度 砕 石 S - 13 (6号)

試 験 会 社 : 有 限 会 社 コーワプランニング  
TEL 0773-40-1805  
田中 邦明



## § 3 . 試 験 方 法

日本産業規格（J I S）及び舗装調査・試験法便覧等の試験方法に基づき試験を行う。

尚、それぞれの試験規格値を一覧表に記載する。

・ 文 献・・・舗装調査・試験法便覧，土木工事施工管理基準（国土交通省）他

試 験 結 果 一 覧 表

試験材：S - 13(6号)

試 験 項 目	試 験 結 果	規 格 値
フルイ分け試験 (JIS A 1102)	別 紙 参 照 粗粒率 6.24	JIS A 5001 に基づく
微粒分量試験 (JIS A 1103)	1.0 %	—
単位容積質量試験 (JIS A 1104)	1.55 kg/ℓ 実積率 56.8 %	—
密 度 試 験 (JIS A 1110)	表乾密度：2.75 g/cm <sup>3</sup>	道路用碎石 表乾密度 2.45 以上
	見掛け密度：2.79 g/cm <sup>3</sup>	
	絶乾密度：2.74 g/cm <sup>3</sup>	
吸 水 率 試 験 (JIS A 1110)	0.69 %	3.0% 以下
すりへり試験 (JIS A 1121)	15.1 %	30% 以下
安 定 性 試 験 (JIS A 1122)	3.7 %	12% 以下
粘 土 塊 量 試 験 (JIS A 1137)	0.07 %	0.25% 以下

採取場所：京都府福知山市大江町天田内地内

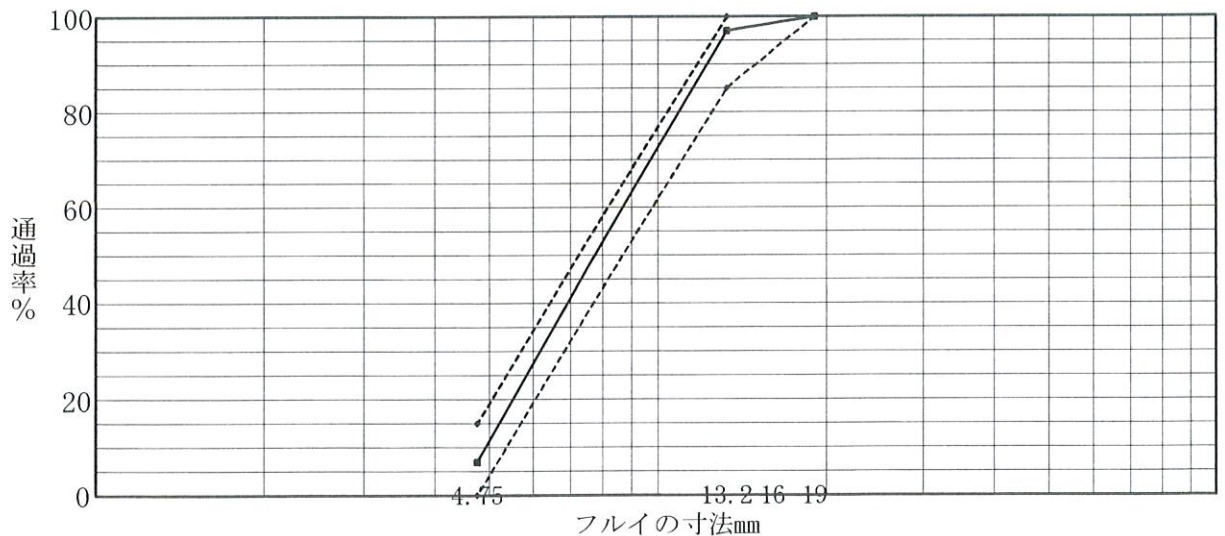
株 式 会 社 大 江 砕 石

# 骨材試験結果報告書

依頼業者名 : 株式会社 大江砕石			
材 料 : 単粒度砕石 S-13 (6号)			
採取場所 : 京都府福知山市大江町天田内地内			
産 地 : 同上			
試験期間 : 令和7年2月21日 ~ 令和7年3月14日			
試 験 項 目	試 験 方 法	試 験 結 果	
ふるい分け	粗粒率	JIS A 1102	6.24
微粒分量試験	%	JIS A 1103	1.0
単位容積質量	kg/ℓ	JIS A 1104	1.55
	実積率 %		56.8
密 度	表乾 $g/cm^3$	JIS A 1110	2.75
	見掛け $g/cm^3$		2.79
	絶乾 $g/cm^3$		2.74
吸水率	%	JIS A 1110	0.69
すりへり減量	%	JIS A 1121	15.1
安定性	%	JIS A 1122	3.7
粘土塊量	%	JIS A 1137	0.07

## ふるい分け

ふるいの寸法	19	16	13.2	9.5	4.75	2.36				
通過量(%)	100	100	97	67	7	2				

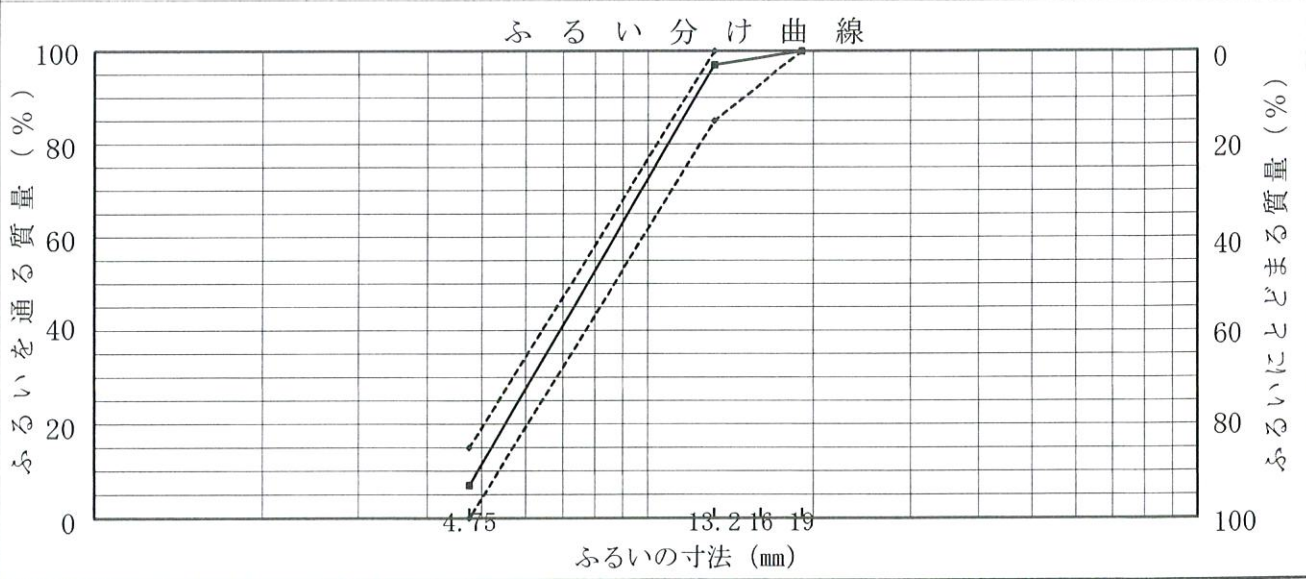


京都府綾部市湊垣町郷久9-2  
 有限会社 コーワプランニング  
 TEL : 0773 (40) 1805  
 FAX : 0773 (40) 1804



実験名	骨材のふるい分け試験						JIS A 1102
試験日	令和7年2月26日						水曜日 天候 晴れ
試験日の状態	室温 (°C)			湿度 (%)			
	18			61			
試料	単粒度碎石 S-13 (6号)						

ふるいの寸法 (mm)	各ふるいにとどまる量の累計	各ふるいにとどまる量	ふるいを通る量	S-13の粒径範囲			
公称目開き	呼び寸法	(g)	(%)		(g)	(%)	(%)
19	20	0	0	0	0	100	100
16	15	0	0	0	0	100	
13.2	13	93	3	93	3	97	85 ~ 100
9.5	10	926	33	833	30	67	
4.75	5	2559	93	1633	60	7	0 ~ 15
2.36	2.5	2700	98	141	5	2	
全質量		2756		粗粒率		6.24	
最大寸法 (mm)		13.2		粗粒率		6.24	




考 察


.....


.....

.....


.....

実験者	所 属	有限会社 コーワプランニング
	氏 名	田中 邦明 

実験名	骨材の微粒分量試験			JIS A 1103
試験日	令和7年2月25日 火曜日			天候 晴れ
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)	水温 (°C)	乾燥温度 (°C)
	17	57	10	110
試料	単粒度碎石 S-13 (6号)			
測定番号	1	2		
①洗う前の乾燥質量 $m_{D1} (g)$	1382.7	1411.7		
②洗った後の乾燥質量 $m_{D2} (g)$	1369.3	1397.8		
③洗い流された質量 $m_{D3} (g)$	13.4	13.9		
④0.075mmふるいを通過する量 { (①-②) / ① } × 100 (%)	1.0	1.0		
平均値	1.0			
平均値からの差	0.0			
考察	<p>平均値からの差は、細骨材で 0.3 %以下，粗骨材で 0.2 %以下でなければならない。</p>			
実験者	所属	有限会社 コーワプランニング		
	氏名	田中 邦明 		


実験名	骨材の単位容積質量および実積率試験			JIS A 1104	
試験日	令和7年2月28日 金曜日			天候	曇り
試験日の状態	室温 (°C)	湿度 (%)		水温 (°C)	
	18	62		10	
試料	単粒度碎石 S-13 (6号)				
試料の詰め方	棒突き試験 (30回3層突き固め)	容器容積		100容器	
測定番号	細骨材		粗骨材		
	1	2	1	2	
①	容器の容積 (ℓ)			10	10
②	試料と容積との質量 (kg)			19.572	19.519
③	容器質量 (kg)			4.072	4.072
④	試料重量 ②-③ (kg)			15.500	15.447
⑥	含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)				
⑦	含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)				
⑧	単位容量質量 $\frac{④}{①}$ または $\frac{④}{①} \times \frac{⑦}{⑥}$ (kg/ℓ)			1.55	1.54
⑨	平均値からの差 (kg/ℓ)			0.01	
⑩	平均値 (kg/ℓ)			1.55	
⑪	表乾密度 (g/cm³)			2.75	
⑫	吸水率 (%)			0.69	
⑬	実積率 $⑩ \times \frac{100 + ⑫}{⑪}$ (%)			56.8	
考察					
平均値からの差は 0.01kg/ℓ 以下でなければならない。					
実験者	所属	有限会社 コーワプランニング			
	氏名	田中 邦明 			



実験名		粗骨材の密度および吸水率試験			JIS A 1110	
試験日		令和7年2月27日		木曜日	天候 晴れ	
試験日の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	試験水温 (°C)	水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )		
	18	110	17	0.9988		
試料		単粒度碎石 S-13 (6号)				
測定番号		1	2	3	4	
①	表面乾燥状態における試料の質量	(g)	1722.9	1628.4		
②	水中のかごと試料の見掛けの質量	(g)	1474.5	1414.6		
③	水中のかごの見掛けの質量	(g)	376.6			
④	水中の試料の見掛けの質量	(g)	1097.9	1038.0		
⑤	表乾密度	$\text{①} \times \rho_w \div (\text{①} - \text{④})$	(g/cm <sup>3</sup> )	2.75	2.75	
	平均値		(g/cm <sup>3</sup> )	2.75		
	平均値からの差			0.00		
⑥	乾燥後の試料の質量	(g)	1711.0	1617.6		
⑦	見掛密度	$\text{⑥} \times \rho_w \div (\text{⑥} - \text{④})$	(g/cm <sup>3</sup> )	2.79	2.79	
	平均値		(g/cm <sup>3</sup> )	2.79		
	平均値からの差			0.00		
⑧	絶乾密度	$\text{⑥} \times \rho_w \div (\text{①} - \text{④})$	(g/cm <sup>3</sup> )	2.73	2.74	
	平均値		(g/cm <sup>3</sup> )	2.74		
	平均値からの差			0.01		
⑨	吸水率	$(\text{①} - \text{⑥}) \div \text{⑥} \times 100$	(%)	0.70	0.67	
	平均値		(%)	0.69		
	平均値からの差			0.02		
考 察						
平均値からの差は、密度が 0.01 以下、吸水率が 0.03 以下でなければならない。						
実 験 者		所 属	有限会社 コーワプランニング			
		氏 名	田中 邦明 			





実験名		硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験				JIS A 1122	
試験日		令和7年3月3日 月曜日 天候				雨	
試験日の状態		室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)		
		17	68	11	110		
試料		単粒度碎石 S-13 (6号)					
溶液の種類		硫酸ナトリウム溶液					
とどまる ふるい	通る ふるい	①各群の 質量分率	②試験前 の各群の 質量	③試験後 の各群の 質量	④各群の 損失質量 分率 (1-③/②) ×100	⑤骨材の 損失質量 分率 (①×④) /100	
(mm)	(mm)	(%)	(g)	(g)	(%)	(%)	
細骨材の安定性試験							
—	0.3		—	—	—	—	
0.3	0.6						
0.6	1.2						
1.2	2.5						
2.5	5						
5	10						
合計			—	—	—		
粗骨材の安定性試験							
5	10	64	300.8	290.7	3.4	2.2	
10	15	36	501.6	480.1	4.3	1.5	
15	20						
20	25						
25	40						
合計		100	—	—	—	3.7	
岩石の安定性試験							
① 試験前の試料質量 (g)			観察 破壊状況		破壊	ひびわれ	
② 試験後3片以上に 砕けた粒の質量 (g)					割れ	その他	
③ 損失質量百分率 { 1 - (①-②) / (①) } × 100 (%)					はげおち		
考 察							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
.....							
実験者		所属	有限会社 コーワプランニング				
		氏名	田中 邦明 				

実験名		骨材中に含まれる粘土塊量の試験				JIS A 1137
試験日		令和7年3月6日 木曜日				天候 雨時々曇り
試験日の 状態		室温 (°C)		湿度 (%)		
		17		62		
試験料		単粒度碎石 S-13 (6号)				
測定番号		細骨材		粗骨材		
		1	2	1	2	
①洗う前の乾燥質量		$mD1 (g)$		1380.3		
②洗った後の乾燥質量		$mD2 (g)$		1379.3		
③粘土塊量				0.07		
		$\{ (①-②) / ① \} \times 100 (\%)$				
平均値						
平均値からの差						
考 察						
試験回数は1試料について1回とする。						
但し、最初の試験で粘土塊量が以下の値を超える場合は再度試験を行う。						
・粗骨材 0.2%						
・細骨材 1.0%						
試験を2回行った場合は、平均値との差が 0.2% 以下でなければならない。						
実験者		所 属		有限会社 コーワプランニング		
氏 名				田中 邦明		

